

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成30年6月7日(2018.6.7)

【公開番号】特開2017-84349(P2017-84349A)

【公開日】平成29年5月18日(2017.5.18)

【年通号数】公開・登録公報2017-018

【出願番号】特願2016-184995(P2016-184995)

【国際特許分類】

G 06 F 17/30 (2006.01)

G 06 T 1/20 (2006.01)

G 10 L 15/28 (2013.01)

G 06 F 12/00 (2006.01)

【F I】

G 06 F 17/30 350 A

G 06 T 1/20 Z

G 10 L 15/28 353

G 06 F 12/00 560 F

【手続補正書】

【提出日】平成30年4月17日(2018.4.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

メモリアドレスごとに情報を記憶しその情報を読み出し可能なメモリであって、このメモリは、

(ア) 外部から与えられる、各メモリアドレスに記憶された情報をメモリアドレス同士毎に比較するための第1の入力と、

(イ) 集合演算条件として(1)部分集合、(2)論理和、(3)論理積、(4)論理否定のいずれかの論理演算若しくはそれらの2以上の組み合わせ論理演算を選択可能に指定する第2の入力と、

を入力するための入力手段と、

前記第1の入力に基づき、各メモリアドレスに記憶された情報をメモリアドレス同士毎に比較し判定する手段と、

前記第1の入力に基づく判定結果を、前記第2の入力に基づいて論理演算する手段と、この集合演算結果を出力する手段と

を有することを特徴とする集合演算機能を備えたメモリ。

【請求項2】

前記第1の入力に基づき、各メモリアドレスに記憶された情報をメモリアドレス同士毎に比較し判定する手段は、

メモリアドレス毎にメモリに記憶された情報を並列に比較する手段と、

前記比較結果をメモリアドレス同士並列に比較して判定する手段と、

を有するものであることを特徴とする請求項1記載の集合演算機能を備えたメモリ。